

平成15年度 決算認定

一般会計 **87億円の使途は?**

計画的・効率的に予算執行されたか。



松前中学校管理教棟

決算特別委員会を、11月2日から12月7日までの間の4日間開催して、平成15年度一般会計ほか各特別会計の歳入歳出について審査を行い、それぞれ認定しました。歳入歳出決算並びに基金運用状況については、健全な財政運営がなされています。しかし公債費、繰出金など、その他経費は年々増加している状況です。財政力指数は0・655で県下町村の2位に位置しているとはいえ、経常収支比率は83・9%と高い水準にあり、財政状態は少しずつ厳しくなり、弾力性が低下しつつあることに留意し、適正な財政運営を求めました。

平成15年度の特徴的な事業

総務費

- 総合行政ネットワーク接続工事
- 住基カード発行機導入

民生費

- 在宅介護支援センター事業
- 伊予郡養護老人ホーム「和楽園」建設費負担金

農林水産業費

- 農地基本台帳電算化・台帳照合システム整備事業

土木費

- 道路新設改良事業

教育費

- 松前中学校管理教棟改築事業

決算規模

(一般会計以外は歳出)
()内は平成14年度

一般会計

歳入決算額：90億3,840万円(93億2,291万円)
 歳出決算額：87億3,930万円(88億8,206万円)
 歳入歳出差引額：2億9,909万円(4億4,084万円)
 翌年度繰越財源：2,826万円(1億8,098万円)
 実質収支額：2億7,083万円(2億5,986万円)

国民健康保険特別会計

24億 483万円(21億1,757万円)

老人保健特別会計

29億2,101万円(30億3,419万円)

公共下水道事業特別会計

7億6,772万円(13億4,006万円)

介護保険特別会計

17億2,522万円(15億6,588万円)

水道事業会計

収益的支出：2億5,719万円(2億6,938万円)
 資本的支出：1億9,773万円(8,074万円)